

## 第 54 回生活と環境全国大会

環境、廃棄物、リサイクル、生活衛生の分野で、様々な活動に携わる行政、産業界、国民等の関係者が参集し、顕彰と情報交換を通じて環境保全の普及啓発を行うため、平成 22 年 11 月 15、16、17 日の 3 日間、神戸国際会議場において、「第 54 回生活と環境全国大会」が開催されました。

また、同時に「生活と環境展示会」が開催され、全国、地元の約 35 の企業・団体・行政・市民が最新の取組を紹介し、当協会も出展し、会員企業や協会活動を PR しました。



展示会での当協会ブース

11 月 16 日には、この全国大会のプログラムの一環として「廃棄物処理施設維持管理技術事例研究発表会」が開催されました。産業廃棄物関連の発表会では、多く聴講者のもと、当協会永川会長が座長を務め、会員企業 5 社が産業廃棄物中間処理関係の各社の最新の取組について事例発表しました。

### ○廃棄物処理施設維持管理技術事例研究発表会

1. 特別講演 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律の改正と今後」  
足立 晃一 氏（環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部 産業廃棄物課総括課長補佐）
2. 特別発表 「兵庫県の産業廃棄物対策」  
田元 保雄 氏（兵庫県農政環境部環境管理局環境整備課課長補佐）

### 3. 産業廃棄物中間処理関係

座長 (社)兵庫県産業廃棄物協会 永川 会長

- (1)「アサヒプリテック株式会社の安全衛生管理活動について」  
塩浦 俊信 氏（アサヒプリテック(株)）
- (2)「全国ネットで展開！安心安全な廃食用油のリサイクル」  
岡野 嘉市 氏(浜田化学株式会社)
- (3)「微量の PCB を含む絶縁油・汚泥の焼却実証試験について」  
山本 宏光 氏(神戸環境クリエート(株))
- (4)「新日本開発株式会社の設備維持管理と従業員教育に関する取り組み」  
岸本 力 氏（新日本開発(株)）
- (5)「産業廃棄物焼却施設の最適な維持管理について」  
山下 竜生 氏（大栄環境(株)）



永川座長（当協会会長）のあいさつ



事例研究発表